

国際理解教室（2024.2.13） ～茨木市立穂積小学校～

お天気にも恵まれた2月13日(火)（午前10時40分から12時15分）、穂積小学校で国際理解教室を実施しました。

参加者は次のとおりでした。

外国人講師はGさん(中国)、Hさん(インドネシア)、Jさん(フランス)の3人で、それぞれの支援者のUさん、Kさん、Sさん、そして国際理解教室担当のIが同行しました。



3人の外国人講師には、5年生の3クラスをローテーションで順次回っていただき、写真や映像を交えた15分程度のスピーチと5分程度のQAを行う形で子供達と交流してもらいました。

Gさんからは、春節の食べ物や飾り物、餃子の種類やお菓子のこと、中国語でのあいさつの仕方や漢字の意味等について話がありました。

Hさんからは、観光名所、国花や野生動物、雨季と乾季があること、多民族国家で「ありがとう」の言葉も地域によって異なることなどの話がありました。



Jさんからは、フランスの子供達の「一日」や学校生活の様子、日本のアニメが大人気であること、鬼ごっこの鬼はオオカミであることなどが紹介されました。



それぞれの教室で、子供達の笑いや驚きの声があがり、活発な質問も出て大いに盛り上がり、時間超過になるくらいでした。帰る時には、子供達が何回も手を振って「さようなら」を言ってくれました。本当に楽しく充実した一日でした。